

事業概要

- 所在地：東吾妻町郷原
- 路線名：国道145号
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 全体事業費：約0.4億円
- 事業期間：平成30年度～令和2年度（3年間）
- 現在の交通量（H27）：11,779台/日（自動車）
31人/日（歩行者）
7台/日（自転車）
- 緊急輸送道路指定：1次

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくりました



・斜面から落石の危険があり、車の通行に支障があるため斜面对策を行ってほしい。（道路利用者）

成果を示す項目	実施前	実施後
斜面の危険箇所数	1箇所	0箇所
道路上への落石・土砂流出件数	1件	0件

実施前

◆道路脇の法面は浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



実施前

斜面中腹の転石

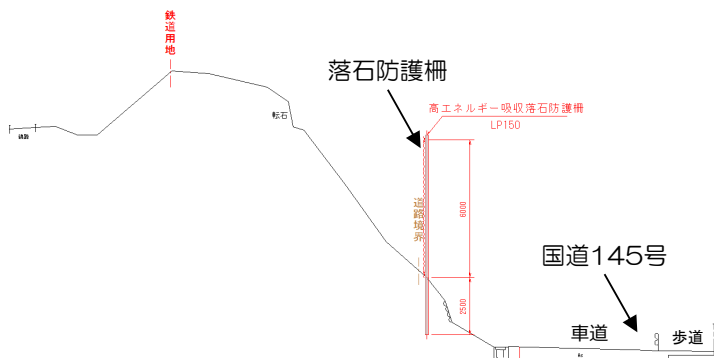
実施後

◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



完成（落石防護柵設置）

事業の進捗状況（R2年度完了）



今、何をしているか

令和2年度に落石防護柵の設置が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了